

兵庫県立夢野台高等学校 PTA 臨時総会についてのご説明

先日お送りした臨時総会のご提案についてご説明いたします。

昨年度、今年度とコロナ禍において PTA 活動は縮小せざるを得ない状況が続いております。特に各委員会活動については予定通りの活動ができない状態です。

各委員の予定していた主な活動についてですが

- 環境委員：花壇の植栽・学校付近クリーン作戦
- 研修委員：文化祭での制服リサイクルバザー運営・県 PTA 連合会出席
- 広報委員会：広報誌作成発行

上記の活動について今年度はコロナ感染症対策を鑑み現在全て中止となっております。

また本部の活動としては、新制服プレゼンリモート参加、学校協力費の予算執行、卒業記念品等準備など感染症対策をしつつ継続しております。

コロナ感染症の収束が見えない現状と今後も人が集まることへのリスク等を考えますと、例年通りの活動を継続していくことは非常に難しく、また本部としても委員会活動を推奨することはできないと考えております。

本部としましては、今年度については上記各委員会の活動についてはほぼ行えないと判断しております。また来年度以降についての PTA 活動の見直しを先送りせず、今年度にできる限り行いたいと考えました。

同様の活動を感染症対策を講じながら行うのか、委員会活動自体を見直すのか、本部での話し合い、学校側との意見交換、運営委員会での協議などを経て、先日のご提案に至りました。

ご提案に至る細かい経緯

まず環境委員の主な活動の軸となっていた市民花壇を廃止いたしました。花苗を提供いただけるタイミングがこちらで調整できないことや、今まで植栽のお世話をしてくださっていた用務員さんの退職に伴い実施自体が困難になることが予想されることから市民花壇を廃止いたしました。コロナの状況をみて、卒業式前のクリーン活動などは今年度委員さんにお手伝いをお願いしたいと考えておりますが、活動の軸になる市民花壇を廃止したことにより、委員会の活動の主体がなくなります。

研修委員会の制服リサイクルバザーは昨年度は文化祭中止、今年度は文化祭の保護者入場がなかったため実施できておりません。コロナ対策もありますが、新制服への移行が決定しているため現行の制服の回収を今年以降も行いません。新制服でのリサイクル制服バザーが実現できるのは少なくとも5年後となります。また出席をお願いしておりました県のPTA 連合会の大会などもコロナ対策のため軒並みオンライン開催や誌上開催などになっております。このように活動の主体の行事がほぼない現状です。

最後に広報委員の活動についてですが、広報誌の発行は本部判断で中止しております。広報誌発行を実行するために委員の皆様にお集まりいただく必要がありましたが、感染状況からお集まりいただける状況ではなかったことが大きな理由です。また、これまでも広報委員の活動については委員の方のご負担が他の委員活動に比べてかなり重いことが問題だと感じておりました。PTA が発行する広報誌としての役割を考えなおす時期にきていると判断し、今年度後半の広報誌についても発行しないことといたしました。代替案として生徒会の皆さんが主体となって作成した広報誌の印刷代を PTA 予算から負担させていただきました。オープンハイスクールでも配布し好評であったとお伺いしております。

以上の各委員会活動の状況と今後も人が集まることをなるべく避ける必要性があることなどから各委員会の活動の継続は困難であり、また優先的に行う必要性が低いと判断いたしました。

しかしながら PTA 自体を廃止しますと、県費では賄えない卒業式記念品等手配、進路指導費から購入している各大学の赤本、県からの予算執行に時間がかかり機動的に準備できない学校設備へのご支援なども実行できなくなります。生徒さんの学校生活への支援をするという側面を担う PTA としての果たす役割はまだ大きいと考えております。

したがって、先日のご提案にいたしました。

細かい運営方法などは今後詰めていきたいと思っておりますが、PTA の委員会活動はいったん区切りをつけて、保護者の方へのご負担を減らし、より一層生徒さんへの支援と学校と保護者との橋渡し役としての本部機能に特化する新組織の構築を実現したく考えております。

今後ともご理解ご支援のほど何卒よろしくお願い申し上げます。

2021年12月2日

兵庫県立夢野台高等学校 PTA 会長 三浦 由紀子